

岩手県 新おおつち漁協、密漁をドローンで監視  
～ 産学連携し実証実験開始 ～

新おおつち漁業協同組合  
株式会社セベック

岩手県 新おおつち漁業協同組合（上閉伊郡大槌町、代表理事組合長 平野 榮紀）とドローンの高度利活用を推進する株式会社セベック（東京都千代田区）は、ドローンを密漁の監視・抑止に活用するための実証試験を開始いたします。

■実施の背景

現在、全国の密漁による漁業被害は、年間2,452件（2014年）推定4,000～5,000億とも言われています。震災前の漁協では、年間800万円程度の漁場管理費用を支出し密漁の監視・抑止を実施していました。しかしながら、広域な夜間海洋上を監視艇など人力で網羅することには限界があり、その被害を食い止めるに至っていませんでした。

また密漁者の性格上、その監視・抑止行為には大きな危険が伴います。そこで、昼夜の隔てなく無人自律飛行が可能なドローンを活用し、広範囲をすばやく監視することで、密漁対策費を抑制することが可能となり、安全性が確保されます。またドローンは、定時・定期航路監視ではなく、不定时・ランダム航路を設定できるため、高い警備・抑止効果が期待されています。

この度、新おおつち漁業協同組合と株式会社セベックが協力し、ドローンを活用した海洋資源を守る取り組みの実証実験を行う運びとなりました。実証実験により、通常の監視方法とドローンによる監視方法の費用対効果の違いを明確にします。

■実施内容

新おおつち漁業協同組合と株式会社セベックが、飛行時刻・航路をあらかじめ設定した上で、密漁者を捉える高精細カメラを搭載したドローンを沿岸に設置。警戒・抑止飛行により収集された画像データを解析し、密漁行為を発見します。また、ドローンの安定飛行に欠かせない気象影響などを考慮して、大槌湾の気流活動や波浪状況などに精通し海洋環境のモニタリングを継続実施中の東京大学 大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター（上閉伊郡大槌町、センター長 河村 知彦教授）が本実証実験を支援します。今後段階的に、リアルタイム監視・識別システムや、密漁発報システム（警備連携）・洋上飛行に適した機体改良などを進めてまいります。さらに、近隣漁業関連機関・復興機関との連携を深め、漁業被害の削減に取り組みます。

なお、新おおつち漁業協同組合と株式会社セベックとの今回の取り組みは、取得データ解析システムの構築も視野に入れた国内でも最先端の違法操業抑止システムとなります。

## ■今後の動向

株式会社セベックでは今回の実験結果を精査し、全国の漁協や沿岸自治体と連携しながら違法操業の抑止システムを完成させます。また、同様技術による水難事故救助支援システムや山岳遭難や災害時救助システムへの応用も視野に入れています。

## ■実証実験 公開デモフライト

今回の実証実験に先立ち、ドローンの機敏な行動軌跡や、これによる密漁監視・抑止への期待効果を明らかにするために、関連飛行の方法や撮影手順などの概要を公開すべく、次の日時・場所にてデモフライトを行います。

実施日時：2017年4月7日（金）11：00～12：00

実施場所：岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里3丁目5 吉里吉里フィッシャリーナ  
（気象状況によっては中止）

<協力団体>

一般社団法人日本 UAV 利用促進協議会

< 関連情報 >

新おおつち漁業協同組合

- ・ 所在地：岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里 2-1-13
- ・ 代表理事組合長 平野 榮紀
- ・ ウェブサイト：<http://jfshinootuchi.jp>

株式会社セベック

- ・ 所在地：東京都千代田区神田佐久間町 4-14 8F
- ・ 代表取締役社長 小豆嶋 和洋
- ・ ウェブサイト：<http://www.sebec.co.jp>

東京大学 大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター

- ・ 所在地：岩手県上閉伊郡大槌町赤浜 2-106-1
- ・ センター長 教授 河村 知彦
- ・ ウェブサイト：<http://www.icrc.aori.u-tokyo.ac.jp/index.html>

一般社団法人日本 UAV 利用促進協議会 [ Japan UAV Application Council JUAVAC ]

- ・ 所在地：【本部】東京都渋谷区渋谷 3-15-6（ミツイワ株式会社内）  
【主事業拠点】東京都千代田区神田佐久間町 4-14（株式会社セベック内）
- ・ 代表理事：日本大学工学部長 出村克宣
- ・ 事業概要：①インフラメンテナンス・点検に注力したコンクリート工学技術のカリキュラム作成・教育。  
②ドローン操縦者と点検員の統合育成による短期・安価診断システム・ネットワークの創設・運用・支援。  
③ドローンにより取得・集約された構造物検査情報（ビックデータ）の高度利活用支援。

●本件報道に関するお問い合わせ先

株式会社セベック 新規プロジェクト本部 ドローン事業部

担当：清國 堀越

TEL：03-5809-1434 FAX：03-5809-1435

Mail：[info@sebec.co.jp](mailto:info@sebec.co.jp)